

令和6年度  
個別最適な学び探究セミナー（第2回）

# ゲーム・ネット依存の 現状と予防

講師：三原 聡子 先生

（国立病院機構 久里浜医療センター 主任心理療法士）

R6/7/29(月)

13:30~16:00

方法：WEB会議システム「Zoom」

参加対象者：教育関係者・保護者



Satoko  
Mihara

三原聡子（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療法士）  
法政大学卒業後、埼玉県内精神科病院を経て、2009年より独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター勤務。臨床心理士、精神保健福祉士、公認心理師。筑波大学大学院博士後期課程修了。生涯発達科学博士。2011年ネット依存専門治療外来開設時よりネット依存の治療・研究に携わる。国内外の学会においてネット依存に関する発表を多数行う。文部科学省委託事業「情報化の進展に伴う新たな課題に対応した指導の充実に関する調査研究」調査研究委員。同省委託事業「青少年教育施設を活用したネット依存対策研究事業」事業企画運営委員。インターネット使用障害に関するWHO東京会議（2014年）事務局委員。WHOソウル会議（2015年）およびWHO香港会議（2016年）、WHOトルコ会議（2017年）、WHO中国会議（2018年）、WHOアブダビ会議（2019年）参加者。日本公認心理師協会アディクション臨床委員会委員長。日本アルコール・アディクション医学会評議員。関東甲信越アルコール関連問題学会理事。「マンガケーススタディゲーム依存」（三原聡子著 2023年 法研）「臨床心理学増刊第8号—やさしいみんなのアディクション」（松本俊彦編 2016年 金剛出版 分担執筆）「病院で働く心理職—現場から伝えたいこと」（野村れいか編著 2017 日本評論社 分担執筆）「実践アディクションアプローチ」（信田さよ子編著 2019 金剛出版 分担執筆）「アディクションサイエンス—依存・嗜癖の科学—」（宮田久嗣・高田孝二・池田和隆・廣中直行編著 2019 朝倉書店 分担執筆）

申込：下記アドレスまたは二次元コードから申し込んでください。令和6年7月24日（水）〆切

※ミーティングIDは申し込み完了メールに記載されています。

[https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=18512](https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=18512)

◇お問合せ◇

広島県教育委員会 個別最適な学び担当（担当 宮原 戸高）

☎082-513-5028 ✉kyokobetsu@pref.hiroshima.lg.jp



申込フォーム